



## お子さんの発達を支援されている皆様へ

寒波による影響を受けられた皆様、ならびに感染症による影響を受けている皆様には心よりお見舞い申し上げます。立春を迎えましたが、まだまだ寒い日が続きます。皆様どうぞご自愛ください。2023年は卯年、「飛躍」や「向上」の年だそうです。これらの言葉には「発展」「高まり」「進む」等の意味があります。子ども達の将来に向けて少しでも貢献できるよう、職員一同より一層研鑽に努めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。



### ～ 引き出す！ 育む！ 磨く！ ～



自閉スペクトラム症のお子さんの「特徴」には、社会生活や対人関係における困難さがあります。この困難さは、環境とお子さんの特徴との相互交渉の結果であることから、近年は特徴に合わせた環境の整え方に関する情報を目にするこも増えてきました。

デジタル情報を多く含む情報化社会と相まって、特徴に合わせた支援方法が日常生活に多くなることは、自閉スペクトラム症の特徴のあるお子さんが安全に安心して暮らせる場が増えることに繋がっていると感じています。

一方、環境が整い支援方法が増えることにより、自閉スペクトラム症のお子さんの「特長」はどう発揮されているのでしょうか？「特別な長所」とはどのようなことでしょうか・・・それは、真面目に一生懸命、手を抜かず、正確に一貫してやり遂げるところです。しかしながら、初めからこのような特長を示すお子さんは多くありません。そのため、お子さんが物事へ取り組むことに対して意欲を示さなければ、自然と期待される機会は減っていき、様々な発達は滞ると考えています。

就園前や就学前の段階では、まだお子さんが嫌がったり途中でやめようとするかもしれませんが、自閉スペクトラム症の特徴のあるお子さんが「特長」を発揮していくためには、今お子さんが示している行動をそのまま理解して“受け止める段階”から、新たに「優れた力の発揮」を期待し“教え育む段階”へとシフトチェンジすることが大事です。

やったことがないもの、誘われてもやろうとしないもの、やり切ったことがないものに対して挑戦する機会を設けること、期待している行動がお子さんに伝わり、やり切れるようになるまで行動の基準を変えずに特徴に合わせて明確に提示し続けること、成功して終えられるようにガイドすること等々、これらは特徴に合わせてセッティングや材料を用意することに加えて、教え方や伝え方のように「特徴に合わせた対応方法」を見つけることが必須です。

当センターが開設されてから間もなく47年が経ちます。振り返ると「自閉スペクトラム症であるならばこのようなことが優れているはず」と子ども達に期待し、目標を明確に設定し指導アイデアを模索しながら、一貫して期待する行動を磨いていった結果として、「真面目に一生懸命、手を抜かず、正確に一貫してやり遂げるという特長」が現れるのだと改めて感じています。

そして、毎日の暮らしの中に子ども達が特長を発揮する機会が多くあることは、さらなる成長の機会へと繋がるのだと、大きくなった子ども達の姿を見るたびに実感しています。

今はまだ見えないけれど、存在するはずの子ども達の優れた力を、これからも飽くことなく期待していきたいと思ひます。



# 「冬のアート展」に参加しました!!

2022年12月16日(金)～2023年1月16日(月)に開催されました、社会福祉法人トラムあらかわ 支援センターアゼリア(荒川区立精神障害者地域生活支援センター)様主催の「冬のアート展」に急遽参加させていただきました。この冬のアート展では、絵画や手芸品・詩や俳句など様々な作品が展示されていたそうです。今回は、自閉スペクトラム症の特徴のある子ども達の特長が活かされた作品についてまとめたポスターを掲示していただきました。作品のご紹介にあたり、ご協力いただきました皆様には心より感謝申し上げます。

社会福祉法人トラムあらかわ 支援センターアゼリア  
(荒川区立精神障害者地域生活支援センター)様のご紹介  
※ホームページより抜粋させていただいております※

“こころの病を持ちながら地域で生活している人たちが、地域での社会生活をより充実したものとするように、日常生活の支援や相談を行っています。”

## ☆今年も作品展に参加します☆

昨年3月、豊島区区民ひろば高南第一様主催の「作品展」に初めて参加させていただきました。そして、今年も参加できることになりました(2023年3月3日(金)～5日(日)開催。開催時間等の詳細は区民ひろばホームページをご参照ください)。

区民ひろばは、赤ちゃんからお年寄りまでどなたでもご利用できる施設で、地域の方々が気軽に立ち寄れる場として、またいきいきと過ごせるように支援する場として、さまざまなイベントを企画、実施されています。「作品展」は、地域の方々から手芸品・絵画・写真・書道など日頃の活動を披露し、コミュニティを活性化していく場として、開催されているとのこと。

今年も、お子さん達が各自の特長を活かしながら日々取り組み完成させた様々な作品を展示させていただきたいと思っております。また、お子さん達の優れた力や「引き出す! 育む! 磨く!」道筋もご紹介出来たらと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

お問合せ・お申込みは下記までご連絡ください

電話受付時間 火曜～土曜 9:00～16:00

子ども療育相談センター直通 03-3986-7060



【発行元・連絡先】

公益財団法人 明治安田こころの健康財団 子ども療育相談センター  
〒171-0033 東京都豊島区高田3-19-10

発行日 2023年2月7日

わかたけ通信は  
ホームページにも  
掲載しています